

陳情第30号	受理年月日	令和7年5月15日
付託委員会	総務財政委員会	
件名	議会棟南側議員駐車場を障害者らに開放することを求める陳情について	
要旨	<p>北九州市はまだまだ障害者らに対する関心が相当に低い。その証拠に、かつて、議会棟を訪問したとき、議会棟の南側駐車場が多く空いているのに、議会棟東側に3ナンバーの白い車が停車し、中からいかにも健康そうな人が両手に小荷物を抱えて議会棟に入った。</p> <p>受付女性は、「議会棟の脇への駐車は、議員と納入業者らが短時間に限って駐車できる。一般市民は地下の有料駐車場に止めていただいている。」とのことであった。後に来た背の高い守衛も同じようなことを言った後、「一般市民の方たちは議会棟のほうに来ないように、地下の駐車場へ案内している。」と話した。</p> <p>身体障害者や、目や足の不自由な方たちをおもんぱかって、議会棟南側駐車場を議会や委員会の傍聴に限って、使用させていただくことを求める。</p> <p>そして、議会だよりや市政だよりに、「身体障害のある方は、議会棟南側の駐車場に駐車できます」と大きい文字で情報提供することを求める。</p> <p>議会棟南側駐車場は、議員らの駐車場と聞いているが、健康な議員らは、率先して地下有料駐車場に駐車し、障害者らに譲っていただきたい。</p> <p>身体障害者らのために議会棟訪問を優しく迎え入れて見守ることが、何よりも北九州市市政運営に必要なことであると思う。</p>	